

炭材吹付による植生抑制法

福島県林業研究センター 森林環境部
平成17～18年度林業研究センター業務報告

1 部門名

林業－森林土木－治山・林道
分類コード 18-13-30000000

2 担当者

齋藤 寛・齋藤直彦

3 要旨

道路法面の視距の確保と維持管理軽減のため、併せて道路支障木の伐根などを炭材として有効利用を図るために、法面下部の植生を抑制する炭材混入吹付工法を検討する。

- (1) 須賀川市林道戸渡藤沿線ほか2路線で、厚層吹付工3cmに炭材20%を混入し種子を入れないで施工した結果、3～4年で法面上部の通常の吹付工と同程度の植生繁茂状況となる。
- (2) 古殿町林道馬場平線で、炭材の混入割合を0%、30%、60%、90%とし展着剤を同一として、吹き付けた場合、植生の抑制効果に大きな差は無かった。炭材を50%とし、市販の展着剤を4種類別々に吹き付けた場合には、2年経過時に植被率で17%～7%と若干差が見られた。

4 その他の資料等

なし